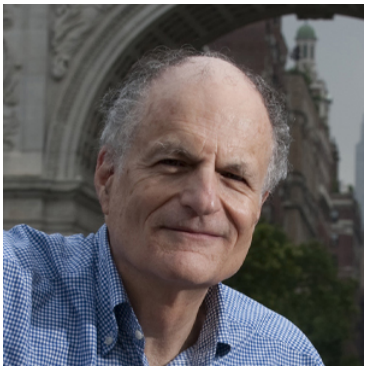
THOMAS J. SARGENT

Winner of the 2011 Nobel Prize in Economic Sciences and Professor of Economics and Business at New York University

LONDON SPEAKER BUREAU



Topics

- Economics
- Politics

今日の経済危機の真っ只中で、トムサージェントは政府の政策と規制の役割についての質問に答えることに注目します。

トムは、過去40年間のマクロ経済学における先駆的な仕事で、2011年のノーベル経済科学賞を受賞しました。合理的期待モデルと淡水経済運動の創始者の一人であるTomは、今日最も影響力のある経済学者の一人です。ニューヨーク大学でWR Berkley経済学とビジネスの教授を務め、古典的な経済学の教科書、マクロ経済学の理論、2013年のノーベル賞受賞者のLars Peter Hansenを含む動的経済理論など、著しい著書や記事の著者です。

合理的な期待の背後にある重要な洞察はこれです：人々は経済の合理的な精神モデルに基づいて、そして決定的には政府の経済政策の彼らの理解に基づいて決定を下します。つまり、消費者や投資家は、政府が政策を変えるたびに行動を調整するため、これらの政策が意図した効果を発揮することはめったにありません。これは、ケインズ後の時代の経済学に革命をもたらした洞察であり、今日でも経済思想を支配し続けています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988